

哲風会通信

2018.12 VOL 84

早いもので今年もあと1か月。あっという間の1年だったように思います。年末に向けて忙しくなりますが、インフルエンザや風邪などひかないように体調に気をつけて頑張りましょう。

矯正治療って何？

悪い歯並びや噛み合わせを、きちんと噛み合うようにしてきれいな歯並びにする歯科治療です。矯正装置を通じて、歯や顎の骨に力をかけてゆっくりと動かして、歯並びと噛み合わせを治していきます。歯が不ぞろいだったり、上下の顎の並びがお互いにちゃんと噛み合わない状態を、不正咬合と言います。



不正咬合をそのままにしておくと…

- ・よく噛めない
- ・言葉がはっきりしない
- ・虫歯になりやすい
- ・顎の関節に負担をかける

などの問題がでてきます。

矯正治療が必要な症例

出っ歯（上顎前突）

上の前歯が前に傾斜していたり、上の歯並び全体が前に出て噛んでいます。口を楽に閉じることができませんし、顔のけがで前歯を折ったり、唇を切ってしまうことがあります。

受け口（反対咬合）

下の歯が上の歯より前に出ている噛み合わせです。上下の前歯の傾きに問題がある場合と下の顎が大きすぎたり、上の顎が小さすぎることによる場合とがあります。顎の骨の成長によって変化しますので、成長のめどがたつまで長く追いかけていかなければなりません。うまく噛めないだけでなく、聞き取りにくい話し方になることが多いです。

八重歯・乱ぐい歯（そうせい叢生）

歯並びがでこぼこになっている状態を乱ぐいと言います。歯が並ぶ場所、骨の大きさとそれぞれの歯の大きさとの間のバランスでこのようになります。歯磨きの時に歯ブラシが行き届かずに汚れが残りやすく、虫歯や歯槽膿漏の原因に

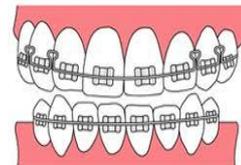
なります。

開咬

噛んできても、特に前歯がかみ合わない状態です。前歯で食べ物をうまく噛みきることができないだけでなく、正しい発音ができないことが多いです。幼稚園や小学生になっても指しゃぶりを続けていることが原因になることもあります。他には舌の悪い癖や遺伝的な問題も原因になります。

矯正治療には、ブラケット矯正、舌側矯正、マウスピース型矯正（目立たない矯正装置）、インプラント矯正などがあります。

【ブラケット矯正】…多くの不正咬合の種類に対応することができます。白や透明色の目立ちにくい色のブラケットを審美ブラケットといいます。非金属製のブラケットは金属アレルギーの方でも治療可能です。



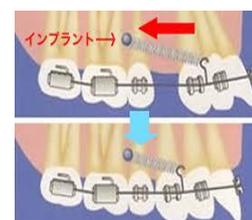
【舌側矯正】…歯の裏側に矯正装置をつけるので、表面からは矯正装置が見えづらいです。



【マウスピース型矯正】…ワイヤーやブラケットを使わず、透明で薄いマウスピース型の装置を用いて歯を動かします。装置は自分で取り外し可能です。



【インプラント矯正】
矯正用の細くて短いインプラントを埋入して歯を動かします。部分的な矯正などにも用いることができます。



気になる方はスタッフにご相談下さい！

今月担当はむさしデンタルオフィスの菅原です。
子供達が大きくなり、自分の時間ができるようになりました。毎週試合や遠征で忙しかったのがなつかしいです。最近の楽しみは友達とご飯を食べてゆっくり温泉に行くことです。今まであまり行く機会がなかったのでこれからは別の楽しみが増えて忙しくなりそうです！

医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝
233 - 1
TEL:018-875-2801